

# 年金改悪 法案が国会に!!!

## 国民に“三重苦”を押しつけ

**保険料負担増 給付の削減 消費税増税**

### 今年10月から毎年保険料の引き上げ

厚生労働省案発表から一カ月半。政府・与党が迷走の末、ようやく出した結論は、保険料負担増、給付削減、基礎年金財源を口実に消費税増税計画。

**保険料** 毎年1万円・13年後に14万円の負担増、  
13.58% → 18.30%

**給付水準** 徐々に下がり、18年後に15%程度の目減り  
59.4% → 50.2%

許せない!

年収	現在の保険料	2004年10月以降	2017年度以降
保険料	13.58%	毎年0.354%づつ引き上げ	18.30%に固定
年収600万円の 場合 (税込み月給36万円 ・ボーナス年2回計 168万円)	月2万4444円 ボーナス11万4072円	月2万5081円 ボーナス11万7045円 年1万617円の負担増	月3万2940円 ボーナス15万 3720円 年14万1600円 の負担増

### 国民年金 夫婦2人で毎年6720円負担増

国民年金保険料現行月額1万3300円を、来年4月から毎年280円ずつ引き上げ、2017年度以降は月額1万6900円に。

国民年金は毎年3360円、夫婦2人の場合は毎年6720円の負担増となります。

### 払えない、くらしにくい国民年金

自営業などが入る国民年金はこの不況で、年金保険料を払いたくても払えない加入者が390万人もいます。しかも、月額平均4万5千円で、これではとても生活ができません。こうした現状をさらに低下させ、国民に負担ばかり押し付ける年金大改悪をストップさせましょう。



**史上最悪の年金改悪**

力をあわせて **ストップ** させよう!

年金110番 2月28日(土) 10:00~18:00

☎ 03-5842-2844

# ストップ!年金大改悪

こうすれば  
できます!

「日本の年金充実プラン」

## 1. 雇用を増やし 年金積立金の取り崩しを

年金制度が大変になっているのは、政府がというような少子高齢化の問題だけでなく、大企業によるリストラを野放しにしてきたからです。この5年間に厚生年金の支え手が191万人も減り、年金財源をひっ迫させています。何よりも、労働者の雇用を拡大して、年金財政を安定させる必要があります。また、この間、年金積立金の株式運用の失敗で6兆円も損をしています。こうした株式運用はただちにやめさせ、厚生年金だけで175兆円ある年金積立金を計画的に取り崩し、給付の改善にあてさせましょう。

## 2. 基礎年金の国庫負担を ただちに2分の1へ

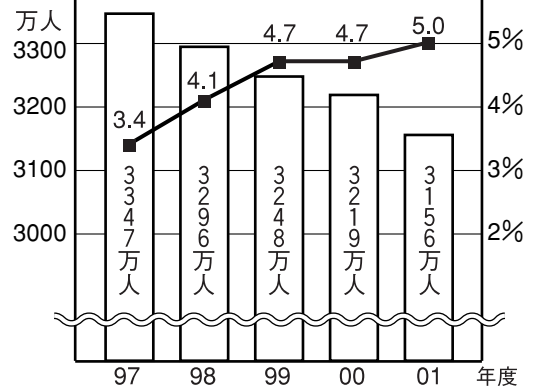
基礎年金の国庫負担をいまの3分の1から2分の1に引き上げることは、政府が国会で国民に約束したことです。ただちに実施すべきです。しかし、政府と財界は、実施を先送りし、「財源確保」を口実に消費税の大増税をおこなおうとしています。暮らしと経済を破壊する大増税計画をやめさせましょう。軍事費や無駄な公共事業費などを削り、さらに、高額所得者や大企業を優遇してきた税率を元に戻すことで、年金改善の財源は十分確保できます。

## 3. 誰でも安心できる最低保障年金制度を つくりましょう 60歳から月額7万円支給

さらに、憲法が保障する人間らしく生き働く権利にもとづいて、誰でも60歳から最低7万円が支給される全額国庫負担の最低保障年金制度を実現しましょう。

### 失業者が増え、年金財源がひっ迫

厚生年金制度の被保険者の推移と失業率



注 公共事業は「一般政府総固定資本形成」(97年、日本は98年、イギリスは96年)、社会保障は国・地方あわせた「社会保障財源公費負担分」(99年、アメリカは95年)。一般政府総固定資本形成には用地代は含まれない。

### ムダな公共事業を削れば、年金財源はある

国内総生産 (GDP) に対する予算割合 (%)

